

令和 8 年 1 月

大 阪 市 医 学 会
会 長 鶴 田 大 輔

大阪市医学会第 554 回例会を下記のとおり開催致しますので、お繰り合せの上御来聴下さるようご案内申し上げます。

記

日 時： 令和 8 年 2 月 12 日（木）午後 1 時 30 分～（予定）

場 所： 大阪公立大学大学院医学研究科 学舎 4F 小講義室 1

※ 開催場所が「小講義室 1」に変更となっておりますので、ご注意ください。

当番教室： 大阪公立大学大学院医学研究科
膠原病内科学

【普通演題：注意事項】

- 普通講演の発表は 1 題 15 分以内
（13 分以内が発表で 2 分が質疑応答の時間とします）
（講演時間終了 1 分前 ベル 1 回、終了時 13 分 ベル 2 回鳴ります）
- コンピュータは各自で用意して下さい。
- 討論は 2 分以内、発言者は所属と姓名を告げ、座長の許可を得て下さい。
- 次演者は所定の席に着席して下さい。

【学位論文審査会：注意事項】

- 審査時間は 1 人 25 分です。
（10 分以内が発表で、約 15 分が質疑応答の時間とします）
（発表時間開始 8 分後および 10 分後にベルが鳴ります）
- コンピュータは各自で用意して下さい。
- 審査開始時刻の 20 分前には発表会場の受付にお越し下さい。
- 次演者は所定の席に着席して下さい。

学位論文審査会

1. 9 時 00 分～

Risk Assessment for Loss of Independence after Hepatopancreaticobiliary Surgery in the Elderly: A Prospective Multicenter Study

高齢者肝胆膵領域手術後に自立生活が困難になるリスク評価の確立：前向き多機関共同研究

かわぐち たかひと
川口 貴士

(大学院医学研究科・肝胆膵外科学*)

【主査：藤原 靖弘 副査：森 隆・石沢 武彰】

2. 10 時 30 分～

Real-world Adherence and Relapse Risk in Mesalamine Treatment for Ulcerative Colitis: Insights from a Large Japanese Medical Claims Database

大規模医療データベースを用いた潰瘍性大腸炎のメサラジン治療におけるアドヒアランスと再燃リスクの検討

わだ たかふみ
和田 嵩史

(大学院医学研究科・消化器内科学*)

【主査：渡邊 俊雄 副査：橋本 求・藤原 靖弘】

3. 14 時 20 分～

Association between Pleurodesis before Immunotherapy and Pneumonitis in Non-small Cell Lung Cancer

非小細胞肺癌における免疫療法前の胸膜癒着術と肺臓炎の関連

みずたに めぐみ
水谷 萌

(大学院医学研究科・呼吸器内科学*)

【主査：吉川 貴仁 副査：前田 清・川口 知哉】

4. 14 時 45 分～

Serum Sodium Levels and Their Clinical Associations in Individuals with Severe Motor and Intellectual Disabilities: A Retrospective Study

重症心身障がい児者における血清ナトリウム濃度とその臨床的関連性：後方視的研究

やました ともよ
山下 朋代

(大学院医学研究科・発達小児医学*)

【主査：繪本 正憲 副査：井上 幸紀・濱崎 考史】

5. 15 時 10 分～

Combined Propofol and Dexmedetomidine is Associated with Lower Mortality but Not Delirium after Cardiovascular Surgery: A Retrospective Cohort Study Using an Administrative Claims Database

プロポフォールとデクスメデトミジンの併用は心臓血管外科手術後の死亡率低下と関連するが、せん妄とは関連しない -保険請求データベースを用いた後ろ向きコホート研究-

たもと みつひろ
田本 光拡

(大学院医学研究科・医療統計学*)

【主査：森 隆 副査：高橋 洋介・新谷 歩】

6. 15 時 35 分～

Fragmented QRS Predicts 3-year Mortality in Hemodialysis Patients Undergoing Spine Surgery: A Retrospective Observational Study

多棘性 QRS 波は脊椎外科手術を受ける血液透析患者の 3 年死亡率を予測する：後ろ向き観察研究

よしむら まどか
吉村 円花

(大学院医学研究科・麻酔科学*)

【主査：福田 大受 副査：寺井 秀富・森 隆】

7. 16 時 00 分～

Pericoronary Adipose Tissue Attenuation is Associated with Coronary Plaque Burden in Patients with Coronary Calcium Scores <100

冠動脈周囲脂肪組織減衰値は冠動脈石灰化スコア 100 未満の患者における冠動脈プラーク量と関連する

やまもと たかゆき
山本 崇之

(大学院医学研究科・循環器内科学*)

【主査：高橋 洋介 副査：繪本 正憲・福田 大受】

8. 16 時 25 分～

Distinct Impact of Insulin Resistance Markers on Angiographic Coronary Atherosclerotic Disease Burden in Patients with and without Diabetes

糖尿病の有無で層別化した患者におけるインスリン抵抗性指標と冠動脈病変重症度の比較検討

ふじさわ なおき
藤澤 直輝

(大学院医学研究科・循環器内科学*)

【主査：繪本 正憲 副査：高橋 洋介・福田 大受】

学位論文審査会 (2/10 開催)

1. 14 時 00 分～ 看護学舎 C 棟 4 階 セミナー室

Benefits and Costs of a Hypercapsule and the Mechanism of its Loss in a Clinical Isolate of *Acinetobacter baumannii*

Acinetobacter baumannii 臨床分離株における厚莢膜形成の利点とコスト、およびその喪失機構

さ に ちょうかくと
薩仁 朝格吐

(大学院医学研究科・細菌学*)

【主査：掛屋 弘 副査：城戸 康年・金子 幸弘】

学位論文審査会 (2/13 開催)

1. 14 時 00 分～ 学舎 4 階 小講義室 1

Risk Factors for Venous Thromboembolism in Advanced Non-small Cell Lung Cancer: A Nationwide Administrative Database Study

進行非小細胞肺癌における静脈血栓塞栓症の危険因子：全国データベース研究

きむら てつや
木村 哲也

(大学院医学研究科・医療統計学**)

【主査：川口 知哉 副査：福田 大受・新谷 歩】